

いつもお世話になっております。

私の住まいは兵庫県宝塚市です。これまでの宝塚市のニュースといえば、2013年の市役所放火事件ですとか、2023年の宝塚歌劇団のパワハラ自殺事件ですとか、悪いニュースばかりでしたが、先月「254億円を市民病院建替え費用に寄付」という良いニュースが全国を賑わせました。ニュースでは幾人もの宝塚市民がインタビューを受けていましたが、皆表情は明るく見えました。



5バリューアセット株式会社
代表取締役 斉藤彰一

さて、米国ではファイナンシャルアドバイザー（FA）はよく寄付をしています。というより、そもそも米国には寄付の文化があって、例年米国の個人寄付額は日本の30倍ほどあります。この日米の違いの理由は一般的に、納税制度の違いや宗教の違い、貧富の格差の違いなどが挙げられていますが、特に、今の自分があるのはお客様を含む多くの人たちのおかげであり、世の中にお返しすることは喜びであり当然の責務との考えが根幹にあります。

米国でFA研修に参加すると、多くの場合に、多額の寄付をおこなった幾人ものFAが皆の前で紹介され、賞賛されるというセレモニーのようなものがありました。紹介されたFAが大画面に映し出されて話をすることもあり、そういったものは日本ではあまり目にするものではありません。

私が若い頃（30代の頃）はそのようなセレモニーについて、正直なところ、あまりよくは思っていませんでした。日本人だからかもしれませんが、「偽善的」とか、「売名行為」のように感じていました。その頃の私には寄付の習慣は全くありませんでした。ですが、年を経て次第に考えが変わっていききました。今では毎年、何等かの寄付を行うようになっています。

米国のFAは日本と違って社会的地位が高く、本当の意味で社会から頼りにされ、尊敬されています。当然ですが社会的責任は重く、寄付についても率先して行います。

我々は米国のウエルスマネジメントを理想としています。日本のFAは米国FAを見倣って、寄付の習慣を持つべきだと思います。

いつの日か、全国ニュースとなるような寄付をFAが行ってもらえればと思いますが、いろんな意味で、現状ではなかなか難しいようにも思っています。

これからも5VAをよろしく願いいたします。

2025年3月17日